

だより

東名古屋病院

第96号

2024年7月発行

理念

私たちは、医の倫理を守り、患者さんの気持ちを尊重し、より質の高い医療を提供します。

基本方針

- ① 患者さんへの医療内容の説明と患者さんの同意を医療の基本とします。
- ② 地域に密着し、心の触れ合いを大切にした医療を提供します。
- ③ 常に自己研鑽に励み、医療人としての専門的知識・技術の習得に努め、皆様に信頼される安全で最新の医療を提供します。
- ④ 健全な経営を維持して療養環境の整備に努め、安心して快適に療養できる病院を目指します。



表紙の花「プルメリア」

CONTENTS

- 巻頭言／Well-being Hospital (WBH) を目指して
- 病気とのつきあい方／ニューロモデュレーション
- 感染対策室からのお知らせ／感染対策について
- 地域医療連携室だより／福祉用具の貸与と販売の選択制
- 新採用・転入者一覧



福祉用具の貸与と販売の選択制



ニューロモデュレーション





Well-being Hospital (WBH) を目指して



院長 饗場 郁子

令和6年4月より東名古屋病院の院長を拝命いたしました饗場と申します。私は平成6年より脳神経内科医として勤務し、本年7月で30年を迎えます。今までに脳神経内科医長のほか、治験管理室長、リハビリテーション部長、臨床研究部長などを含め、現場で多くを学んでまいりました。東名古屋病院に育ててもらったと思っています。

当たり前のことですが、病院は患者さんのためにあります。そして我々スタッフは患者さんのために働いています。「患者さんのため」とは、具体的に申しますと、'Patient first' で患者さんの気持ちに寄り添った上で、各職種がプロとしてかわり、病気があってもその人らしく生きられるようサポートをすること、根本的な治療法があろうとなかろうと、どんな疾患どんな状況であろうと、患者さんができるだけよい状態 (well-being) で、かつ幸せに過ごせるよう力を合わせることで考えています。

また、患者さんのwell-beingや幸せのためには職員も幸せでいることが必要です。企業では職員の幸福度やwell-beingは業績や生産性にかかわるといわれており、Well-being Company (WBC) という概念があります。近年医師の過労自殺や医療者のバーンアウトやうつなどメンタルヘルスが問題となっていますが、医療スタッフのwell-beingは医療安全にも影響を与えていると言われています。職員が仕事にやりがいを感じ、仕事を通じて成長し、生き生き仕事ができる (ワーク・エンゲージメントといいます) よう、サポートしてまいりたいと思います。患者さんも職員もwell-beingでいられるよう、Well-being company (WBC) に倣ってWell-being Hospital (WBH) を目指してまいります。

東名古屋病院に来られた患者さんからよく「ほっとする」という言葉をいただきます。それは30年前に私自身が初めて当院に足を踏み入れた時に感じた印象でもあります。豊かな自然に囲まれていることも大きな理由ですが、当院に流れる空気の温かさのためではないかと感じています。また廊下ですれ違ふと、誰もが自然に「おはようございます」「お疲れ様です」と挨拶し合えるのもよいところだと思っています。このような温かい環境の下、安心して診療を受けていただけるよう、職員一丸となってサポートを行ってまいりたいと考えております。そして一人でも多くの「患者さんというファン」が増えたらと願っています。今後も皆様に信頼していただける東名古屋病院をめざし、進化を続けてまいりますので、どうぞよろしく願い申し上げます。



前院長・奥田聡先生よりリボンをいただきました。
(令和6年3月31日院長室にて)



ニューロモデュレーション



脳神経外科医長 竹内 裕喜

ニューロモデュレーションという治療方法がありますが、“ニューロ”は「神経」を、“モデュレーション”とは「調節」を意味しますので、「**神経調節法**」と解釈することができます。つまり、ニューロモデュレーションは、神経のはたらきを調節する治療を意味します。具体的に、「神経」とは脳、脊髄、末梢神経を指し、「調整」には電気、磁気、薬物のみならず、広くは超音波、光、熱も用います。磁気や超音波は体外から刺激を与えますが、電気や薬物は、専用の機械を体内に植込んで、脳、脊髄、末梢神経に生じた機能異常を調整します。以前、筆者が本誌でお話したバクロフェン髄腔内投与療法やボツリヌス療法もニューロモデュレーションになります。バクロフェン髄腔内投与療法やボツリヌス療法は、脊髄損傷や脳卒中などの神経の病気に伴う痙縮（手足のつっぱり）に対する治療方法でしたが、ニューロモデュレーションの対象疾患には、パーキンソン病やジストニア、本態性振戦、てんかん、神経障害性疼痛などもあります（図1）。

■ 図1: 代表的なニューロモデュレーション

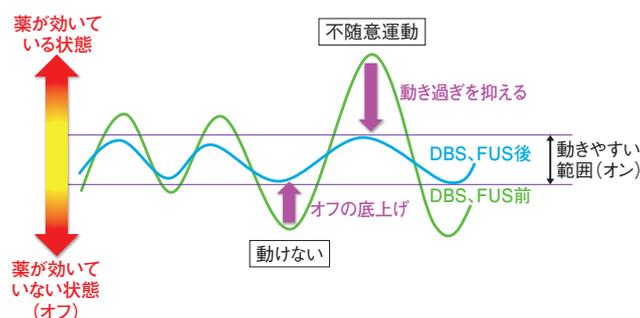
	刺激方法	治療名
脳	電気	脳深部刺激療法 (DBS)
	超音波	集束超音波療法 (FUS)
	磁気	経頭蓋磁気刺激療法 (TMS)
末梢神経	電気	迷走神経刺激療法 (VNS)
	薬物	ボツリヌス療法
	薬物	バクロフェン髄腔内投与療法 (ITB)
脊髄	電気	脊髄刺激療法 (SCS)
	薬物	バクロフェン髄腔内投与療法 (ITB)

適応疾患: パーキンソン病など
適応疾患: うつ病
適応疾患: てんかん
適応疾患: 痙縮
適応疾患: 神経障害性疼痛
適応疾患: 痙縮

今回は、パーキンソン病に対する脳深部刺激療法 (DBS) や集束超音波療法 (FUS) を例に挙げてニューロモデュレーションを概説いたします。

パーキンソン病は、振戦（手足の震え）、動作緩慢（動作の鈍さ）、筋固縮（筋肉の固さ）、歩行障害、姿勢反射障害（小刻みで足をすった歩き方、転倒しやすさ）を主症状とする病気です。中脳黒質という場所からのドーパミン産生が少なくなることが症状の原因と考えられており、足りなくなったドーパミンを補充する内服が治療の第一選択になります。しかし、内服が長期に及ぶと、薬が効いて動きやすい時間帯（オン）と、薬の効果が切れて動きにくくなる時間帯（オフ）が出現するようになります。またさらに進行すると、薬の内服により、手足が勝手に動いてしまう不随意運動が生じる場合もあります（図2「DBS、FUS前」）。そのような進行期の患者さんにはDBSやFUSが適応になります（図2「DBS、FUS後」）。

■ 図2: ニューロモデュレーションの効果



DBSは脳内に電極を留置し微弱な電流を神経に流すことにより、また、FUSは超音波を一ヶ所に集めて熱を発生させ脳組織を熱凝固することにより、神経機能を制御して症状や障害の改善を図ることが可能です。DBSもFUSもパーキンソン病自体を完治させる効果はありませんが、オフの時間の短縮や、薬の副作用による不随意運動を改善させ、生活の質を高めることが可能です。実際にニューロモデュレーションの効果を期待できるのかは、適応疾患の患者さんでもその症状や病期によって違ってきますので、ニューロモデュレーションを希望されるかたは、まず主治医にご相談ください。

感染対策について



感染対策室 鈴木 京子

病院の中では患者さん、家族など来院された方や医療従事者に対して、標準予防策という感染対策を実施しています。この感染対策は感染症があるかないかにかかわらず誰に対しても行うものになります。

標準予防策の中身には、手指衛生、手袋やエプロンなどの個人防護具の着用、患者さんの配置や環境管理などがあります。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症のような標準予防策だけでは感染経路を遮ることができない場合に対しては標準予防策に加えて感染経路別予防策というものを行っています。

今回は、標準予防策の1つである手洗い・手指消毒についてご説明いたします。この手指衛生は、医療従事者だけではなく患者さんや来院される方も行うものになるので参考にしていたけると幸いです。

手指衛生の方法には『石けんと流水による手洗い』と『アルコール手指消毒剤による手指消毒』があります。一般的に手洗いは目的に応じて「日常手洗い」、「衛生的手洗い」、「手術時手洗い」の3つに分類されます。感染対策や食中毒の予防のためには「衛生的手洗い」を行う必要があります。

「衛生的手洗い」は、手指に

- 目に見える汚れがある場合は『石けんと流水による手洗い』を行います。
- 目に見えて汚れがない場合は『アルコール手指消毒剤による手指消毒』を行います。



しかし、ただ手指を綺麗にすればよいというわけではなく、手洗いや手指消毒を行う『時』が重要となります。

例えば…家の中のことで考えてみますと、「トイレを済ませた後にテレビを見ながら家族と一緒におやつのパテトチップスを食べました。食べ終わった後に手が油でべとついたため手洗いをしました。」この状況の中で感染対策上の手洗いをするベストタイミングはお分かりだとは思いますがトイレを済ませた後になります。



尿や便の中には、ばい菌(細菌)がいる可能性があります。トイレの後に手を洗うことでばい菌も洗い流せます。手洗いをしないとリビングなどの環境を汚すだけではなく、おやつと一緒にばい菌も食べてしまうということになります。トイレの後に手を洗う、食事の前に手を洗う、外出から帰ってきたら手を洗うなどの幼少の頃からの教えは感染対策の原点であると思います。

手指を綺麗にして感染を予防し明るく楽しく過ごしていきましょう。

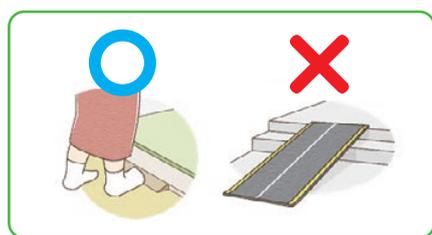


地域医療連携室だより

福祉用具の貸与と販売の選択制

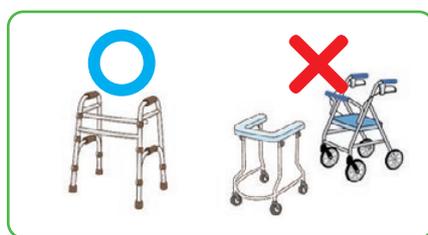
医療社会事業専門員 北村 彩佳

現在、介護保険では車いすや介護ベッドなど、大きく分けて13種類の福祉用具が貸与の対象になっています。令和6年度の介護報酬改定にて、①スロープ ②歩行器 ③杖は貸与と販売、つまり利用者がレンタルと購入を選択できるようになりました。ただし選択制の対象(以下の図では○)となる福祉用具でも、種類によっては貸与のみ(以下の図では×)となります。



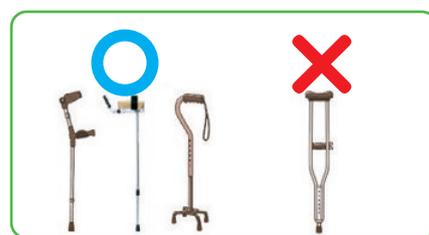
①スロープ

主に敷居などの小さな段差を解消するために使用され、頻繁な持ち運びを必要としないもの。持ち運びを必要とする屋外用の長尺スロープなどは対象外。



②歩行器

脚部がすべて杖先ゴムなどの形状をしている固定式または交互式のもの。車輪やキャスターがついている歩行車は対象外です。



③杖

カナディアンクラッチ、ロフストランドクラッチ、プラットホームクラッチ、多点杖、松葉杖など一時的に使用するものは対象外です。

選択制となった福祉用具を利用する場合、ケアマネジャーもしくは福祉用具専門相談員※より右記の説明を受け、利用者にて選択することとなります。

- 貸与と販売のどちらかを選択できることの説明
- 利用者が選択するために必要な情報の提供
- 医師や専門職の意見、利用者の身体情報などを踏まえた提案

貸与・販売後は福祉用具専門相談員が下記のように対応をします。

【貸与と販売の選択に伴う判断体制・プロセス】

- 選択制の対象福祉用具の提供に当たり、福祉用具専門相談員又は介護支援専門員は、利用者に対し、以下の対応を行う。
- ・ 貸与と販売のいずれかを利用者が選択できることの説明
- ・ 利用者の選択に当たって必要な情報の提供
- ・ 医師や専門職の意見、利用者の身体状況等を踏まえ提案



【貸与・販売後のモニタリングやメンテナンス等】

- <貸与後> ※福祉用具専門相談員が実施
 - ・ 利用開始後少なくとも6月以内に一度モニタリングを実施し、貸与継続の必要性を検討
- <販売後>
 - ・ 特定福祉用具販売計画の目標の達成状況を確認
 - ・ 利用者等からの要請等に応じて、福祉用具の使用状況を確認し、必要な場合は、使用方法の指導や修理等を行うよう努める
 - ・ 商品不具合時の連絡先を情報提供

第239回社会保障審議会介護給付費分科会(web会議)資料 参考資料1より一部抜粋

利用者にとっては選択の自由度が高くなる、自己負担費用の軽減、モニタリングやアフターフォローなどこれまで以上に状況に適したサポートを受けられるなどのメリットがあります。ケアマネジャーや福祉用具専門相談員と相談し、自分にあった福祉用具を自分にあった形で利用していきましょう。



※福祉用具専門相談員：「福祉用具専門相談員指定講習」を修了している専門職。福祉用具貸与・販売事業所に2名以上の配置が義務付けられている。

令和6年度 転入職員一覧

(五十音順)



荒川 幸子<理学療法士長>

三重中央医療センターより異動してきました。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士70名ほどの職場で働くことは初めてのことで、気が引きしめる思いです。リハビリ室は景観に恵まれ、天井が高く広々としたフロアでリハビリに取り組みられています。患者さんがお互いに励ましあっているようにも感じます。恵まれた環境で私も臨床に励みます。

荒川 春美<看護師長>

4月1日付で長良医療センターより異動してまいりました。平成21年2月に東名古屋病院から他施設へ転勤し、15年ぶりに戻ることになりました。東名古屋病院に附属の看護学校があった時代からお世話になり、看護師として育てていただいた施設です。少しでも恩返しできればと思います。よろしく願いいたします。

荒木 悠里<診療放射線技師>

4月1日付けで東名古屋病院に異動してきました。荒木悠里と申します。赴任したばかりでご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、1日でも早く業務を覚えて東名古屋病院に貢献できるようにがんばりますので、よろしく願いいたします。

宇野 良太<経営企画係長>

4月1日付で東海北陸厚生局より異動してまいりました。病院での勤務は7年ぶり2度目となります。医療の現場のすぐ近くで勤務できることにやりがいを感じつつ、責任感を持って勤めてまいります。趣味は、3人の子どもと遊ぶこと、プロ野球観戦です。よろしく願いいたします。

河村 彰久<副理学療法士長>

4月1日付で長良医療センターより異動してまいりました。患者さんの気持ちになって考え、寄り添いながら、リハビリを行っていきたく思います。ここの職場に早く慣れ、楽しく仕事ができるよう一生懸命努めてまいります。よろしく願いいたします。

鈴木 俊成<主任作業療法士>

4月1日づけで天竜病院より異動してまいりました。国立病院機構内での異動は初めてでわからないことが多くありますが、一生懸命勤めてまいります。また、リハビリテーション科は人数が多いので他職員の意見や良い刺激を受けてがんばってこうと思います。よろしく願いいたします。

田中 菜穂<看護師>

4月から栃木県のNHO宇都宮病院より異動してまいりました。重症心身障害児・者の病棟に配属して2年目になりました。勉強を重ねて障害児・者がより楽しく快適に過ごして頂けるように頑張りたいです。まずは早く仕事に慣れスタッフの一員となるように精進したいと思っております。よろしく願いいたします。

田淵 さちえ<算定・病歴係長>

4月1日付で石川病院より異動してまいりました。育児休業からの復帰で、3人の子を育てております。東名古屋病院の医療を支える縁の下の力持ちとなるよう努めてまいります。愛知県への赴任は2度目です。家族で牧野ヶ池緑地に遊びに行きたいと思っております。よろしく願いいたします。

道家 祐子<看護師長>

今年の4月1日付で名古屋医療センターから異動してまいりました。初めての病院異動に昇任ということで不安もありますが、1日でも早く東名古屋病院の一員として皆さまの力になれるように努めてまいります。よろしく願いいたします。

中橋 聖一<言語聴覚士長>

4月1日付で、名古屋医療センターと併任として、東名古屋病院リハビリテーション科に赴任してまいりました。ですので、月の半分は名古屋医療センター、もう半分は東名古屋病院にて勤務しております。ここへは、藤井聡太八冠の出身、瀬戸市から通っています。よろしく願いいたします。

平野 淳<副薬剤部長>

4月1日づけで名古屋医療センターより異動して参りました平野淳と申します。9年前にも薬剤部主任として勤務させていただいたことのある東名古屋病院で、今回は副薬剤部長として勤務できることを大変うれしく思うとともに、使命感を覚えています。みなさま、よろしく願いいたします。

松原 健<副作業療法士長>

4月1日付で三重病院より異動して参りました。東名古屋病院は2度目の勤務となります。以前、勤務していた頃の業務内容を思い出しながら、また新たな業務を覚える日々を過ごしております。今までの経験を生かし、患者さんがより安心してリハビリテーションを受けられるよう努めて参ります。よろしく願いいたします。

米田 愛<教員>

4月1日付けで名古屋医療センターから異動してまいりました。自分が母校であるリハビリテーション学院に勤務することになるとは想像したこともありませんでした。懐かしく感じる部分もありつつ、学生の頃とは違う立場に戸惑うことも多く、周囲の先生方に助けていただきながら日々勤務しています。よろしく願いいたします。

脇田 隆<副診療放射線技師長>

4月1日付で豊橋医療センターから赴任してまいりました副診療放射線技師長の脇田隆と申します。出身は三重県です。まだ赴任したばかりで慣れていないためご迷惑をお掛けすると思いますが、安心・安全で質の高い医療を提供できるように努力していきたくと思います。

和田 愛子<庶務係長>

令和6年4月1日より、東尾張病院から異動してまいりました。新しい環境での挑戦は緊張しますが、皆さんの温かいサポートに心から感謝しています。効率的かつ丁寧な業務運営を心がけ、日々の努力を重ねてまいりますので、どうぞ温かい目で見守っていただければと思います。よろしく願いいたします。

令和6年度 新採用職員一覧

(五十音順)

伊藤 匠<看護師>

出身は愛知県で、趣味はスポーツなど体を動かすことです。この度回復期リハビリテーション病棟に配属されました。コロナ禍での大学生活で実習に制限があり患者さんと接することが少なかったため、分からないことが多くあります。ご指導いただきながら、少しでも戦力となれるように1日1日を大切に努力していきます。

稲本 千莉<看護師>

4月から西6階病棟に配属となりました。出身は三重県で、趣味は音楽を聴くことです。配属されて2ヶ月が経ち、少しずつできることが増えてきてうれしいと感じる反面、まだまだ分からないことが多く不安もありますが、日々学びの多い場での一日一日を大切に一生懸命頑張りますので、よろしくお願いたします。

梅田 彩衣<看護師>

4月1日付で回復期リハビリテーション病棟に配属となりました。私自身、回復期病棟で働くのは初めてで慣れないことや分からないことが多くありますが、早くチームの一員として働いていけるように頑張ります。趣味は旅行へ行ったり、カフェをめぐるのが好きです。よろしくお願いたします。

梶 香静<看護師>

出身は宮崎県で、趣味は釣り、食べる、寝ることです。4月から新社会人としてこの東名古屋病院に勤めさせていただいています。新しいことばかりで、まだまだ分からないことが多くありますが、早く知識や技術を身に付けて戦力になれるように頑張ります。どこかで見かけた際には、気軽に声をかけていただくと嬉しいです。

小椋 弓加<看護師>

この度、脳神経内科病棟に配属されました。覚えることが多く、分からないことばかりですが、先輩方にご指導いただきながら不慣れな看護を見守ってもらっています。日々新しいことを学びながら、これから頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。

近藤 奏汰<看護師>

看護師として、南1階病棟に配属となりました。趣味は釣りやソフトボール、野球観戦です。至らない点も多いですが、先輩やリセプターの方にご指導いただきながら、少しずつできることを増やし、患者さんの思いに寄り添える看護師を目指していきたいです。よろしくお願いたします。

酒井 悠雅<理学療法士>

出身は愛知県で、趣味はハンドボールです。この度、リハビリテーション部に配属され、新たにやるが増え、先輩方に指導をいただきながらの毎日ですが、早く仕事に慣れ、力になれるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いたします。

瀬古 鮎美<薬剤師>

出身は愛知県で、趣味は手芸、お菓子作りです。好きな食べ物は、カスタードクリームの大あんまきです。この度、薬剤部に配属されました。業務内容や医薬品に関してわからないことがたくさんありますが、少しでも患者さんに貢献できるように、努力していきたいと思ひます。よろしくお願いたします。

立野 涼香<看護師>

4月から新人看護師として、重症心身障害児・者の病棟で働いています。覚える事や分からない事が多く、知識不足を感じることがあります。不安な事や心配な事は、先輩方に相談し、優しく丁寧に指導いただいています。患者さんが笑顔で安心できる看護を頑張ります。よろしくお願いたします。

早川 真生<理学療法士>

出身は岐阜県で、趣味は音楽を聴くことです。まだまだ慣れていないことやわからないことが沢山ありますが、先輩方にご指導いただきながら頑張ります。よろしくお願いたします。

水野 ちひろ<看護師>

西3階病棟に配属されました。出身は愛知県で、趣味は絵を描くことです。特に自分が食べた美味しい料理の絵を描くことが好きです。分からないことが多く、未熟者ではありますが、先輩方から様々なことを教わりながら、少しずつ仕事に慣れていけるよう頑張りたいと思ひます。よろしくお願いたします。

宮田 桜花<作業療法士>

出身は愛知県で、趣味は音楽やお笑い鑑賞です。東名古屋病院附属リハビリテーション学院卒生で、ここに通うのは4年目になります。リハビリテーション科には学院の先輩方が多くいらっしゃるため、心強く思っています。知識、技術ともに未熟な点ばかりですが、早くお役に立てるよう頑張ります。

森井 葉那<作業療法士>

出身は福岡県で、趣味はバイクに乗ることです。4月から慣れないことばかりで緊張していますが、早く仕事に慣れ、先生方のお役にたてるように努力していきたいと思ひます。患者さん1人1人がその人らしく生活できるように支援を行える作業療法士をめざします。よろしくお願いたします。

皆様よろしくお願いたします



外来案内

診療受付時間／午前8時30分～午前11時まで(緊急の場合はこの限りではありません)

診療開始時間／午前9時～

休 診 日／土曜日、日曜日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)

初診時の特別料金／他の医療機関等からの紹介ではなく、直接当院に来院された患者さまは、初診にかかる費用として、2,200円(税込)をいただいております。ご了承ください。
ただし、緊急その他やむを得ない事情により他の医療機関からの紹介によらず来院された場合にあってはこの限りではありません。

外来診察担当医表(令和6年7月1日現在)

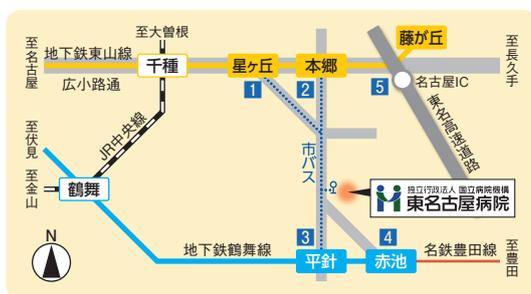
診療科	月	火	水	木	金
呼吸器内科	初診 角田 陽平	垂水 修	林 悠太	中川 拓	山田 憲隆
	垂水 修		角田 陽平		林 悠太
	中川 拓	山田 憲隆	中川 拓／小川 賢二 (第1・3週) (第2・4・5週)	小川 賢二	
循環器内科	廣瀬 未来		杉山 智美		
健康診断					武藤亜紀子
脳神経内科	初診 片山 泰司 (第1・3・5週) 村尾 厚徳 (第2・4週)	奥田 聡	橋本 里奈	横川 ゆき	小森 祥太 (第1・3・5週) 栗田 泰斗 (第2・4週)
	饗場 郁子	片山 泰司	栗田 泰斗	小森 祥太	村尾 厚徳
	横川 ゆき		横川 ゆき (第1・3・5週) 小森 祥太 (第2・4週)	橋本 里奈	
			饗場 郁子	奥田 聡	
消化器内科	横井 美咲	高橋 宏尚	高橋 宏尚／小林 慶子 (交替制)	小林 慶子	高橋 宏尚／小林 慶子 (交替制)
呼吸器外科		山田 勝雄			
外科・消化器外科	渡邊 正範 (9:00～10:30)			永田 博	渡邊 正範
乳腺外科		遠藤登喜子			遠藤登喜子／森田 孝子
乳腺・内分泌外科				今井 常夫	
整形外科	上見 亮太	堀江裕美子	佐藤 駿文	上見 亮太	堀江裕美子
リウマチ科			佐藤 駿文		
脳神経外科					竹内 裕喜
泌尿器科	岡村 菊夫		青田 泰博		岡村 菊夫 (午前 通常診療・午後 女性外来※2)
精神科					亀位 翼
膠原病内科	鈴木 道太 (9:30～)				
内分泌内科					深見亜也子
小児科(予約制)	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子	濱口 典子
皮膚科	加藤 愛	加藤 愛	加藤 愛		加藤 愛
耳鼻いんこう科※1		伊藤 陽子	伊藤 陽子	伊藤 陽子	

- ※1:補聴器外来(予約制)／第1・3火曜、木曜 14:00～15:30
- ※2:女性泌尿器科外来／金曜(受付)12:00～13:30(診察)13:30～15:30
- 時間外・休日の救急診療については、お電話にてご相談ください。(052-801-1151)
- セカンドオピニオン外来(予約制)を行っていますのでご利用ください。
- 火・(水)・木曜午後に一般健診を行っています。(健診受付は14:00～15:00です。)

東名古屋病院
病院紹介動画▶



病院へのアクセス



- 地下鉄東山線 星ヶ丘駅からお越しの場合
 - 市バス③番のりば 東名古屋病院行きまたは梅森荘行き約15～25分…東名古屋病院にて下車
 - 星ヶ丘よりタクシーにて約15分
- 地下鉄東山線 本郷駅からお越しの場合
 - 市バス①番のりば 地下鉄平針駅行き20～30分…東名古屋病院にて下車
- 地下鉄鶴舞線 平針駅からお越しの場合
 - 市バス①番のりば 本郷行き約10分…東名古屋病院にて下車
 - タクシーにて約8分
- 名鉄豊田線・地下鉄鶴舞線 赤池駅からお越しの場合
 - タクシーにて約8分
- 東名高速道路 名古屋ICより車で約20分